



平成28年 4月25日
道路下水道局

市政記者各位

熊本地震地盤災害説明会の開催について

—被害の状況とこれから私たちが気を付けること—

平成28年4月14日から熊本地方を震源とした地震が頻発していることに伴い、(公社)地盤工学会において「平成28年熊本地震地盤災害調査団」を結成し、現状で把握できた被害状況に基づき、今後想定される二次災害への備えやこれからの被災地域の確実な回復のための情報などをとりまとめたことから、同学会において説明会を開催することとなりましたのでお知らせします。

- 1 開催日時 平成28年4月27日(水) 14時30分～16時30分
- 2 開催場所 福岡市立中央市民センター 3階ホール
(福岡市中央区赤坂2丁目5-8)
- 3 主催 (公社)地盤工学会
共催 (一社)日本応用地質学会、(公社)土木学会西部支部
熊本大学、九州大学
後援 国土交通省九州地方整備局(予定)、福岡市、福岡県

WITH
THE
KYUSHU

※なお、平成28年4月まで、道路下水道局長が(公社)地盤工学会九州支部の支部長を務めておりました。

※報道関係の方のご出席は、席等の準備がございますので、本日17時までに、地盤工学会本部事務局までお知らせ下さい。<https://www.jiban.or.jp/>

【お問い合わせ先】

福岡市道路下水道局計画調整課 担当 本村, 堤
TEL 711-4518 (内線6071)

日時 2016年4月27日(水) 14:30-16:30

会場 福岡市立中央市民センター(福岡市中央区赤坂2丁目5の8)

熊本地震地盤災害説明会

—被害の状況とこれから私たちが気をつけること—



平成28年4月14日から熊本地方を震源とした地震により、中九州を中心とした広い範囲で甚大な被害をもたらしました。亡くなられた方へ深い哀悼の意を表しますとともに、また被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

(公社)地盤工学会では、本地震災害の社会的重要性に鑑み、九州地方を中心とした産・学のメンバーからなる調査団(団長:北園芳人,熊本大学名誉教授)を編成し、短期的・中長期的視野をもって研究・支援を行う「平成28年熊本地震地盤災害調査団」をこのたび結成しました。本報告会では、現状で把握できた被害状況、ならびに、今度想定される2次災害への備えやこれからの被災地域の確実な回復のための情報について、地盤工学的な視点からの説明を行います。

【プログラム(仮)】

14:30 地盤工学会調査団副団長挨拶

九州大学 安福規之

14:40

- ・ 熊本地震の被害と地形の概要
- ・ 熊本地震の地震動と構造物被害
- ・ 河川堤防等の被害
- ・ 液状化被害
- ・ 熊本県の土砂災害
- ・ 情報を活用した災害対応
- ・ 会場の方との意見交換

福岡教育大学 黒木貴一
九州大学 梶田幸秀
九州大学 石藏良平
福岡大学 村上 哲
熊本大学 北園芳人
九州大学 三谷泰浩

16:25 地盤工学会調査団団長挨拶

熊本大学 北園芳人

【主催】(公益社団法人)地盤工学会

【共催】(一般社団法人)日本応用地質学会九州支部, (公益社団法人)土木学会西部支部, 熊本大学工学研究院附属減災型社会システム実践研究教育センター, 九州大学西部地区自然災害資料センター・同工学研究院附属アジア防災研究センター

【後援】国土交通省九州地方整備局(予定), 福岡市, 福岡県

【アクセス】〒810-0042 福岡市中央区赤坂2丁目5番8号, TEL.092-714-5521, FAX.092-714-5502, <http://www.shinko-chuo.jp/access.html>

【参加申し込み】入場無料。申込み不要。会場500名で、先着順、場合によっては入れないこともある。

【問い合わせ先】(公社)地盤工学会 本部 事務局 E-mail: saigai@jiban.or.jp

〒112-0011 東京都文京区千石4-38-2 TEL:03-3946-8677 FAX:03-3946-8678